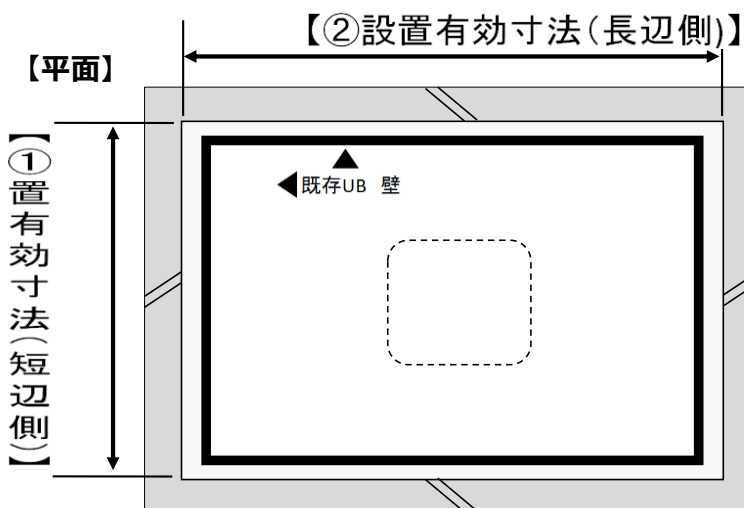




現場調査マニュアルの
閲覧はこちら！



既存UBの室内 短辺側	mm	結果を2ページ目 【A】へ記入
既存UBの室内 長辺側	mm	
① 短辺側	mm	
② 長辺側	mm	

【A】
サイズ確認

サイズ範囲	② 長辺側					
	1645以下	1646~1695	1696~1745	1746~1845	1846~2045	2046以上
① 短辺側	設置可能なサイズ 無し					
1149以下						
1150~1199		1116J	1116J	1116J	1116J	1116J
1200~1249		1116Y	1116Y	1116Y	1116Y	1116Y
1250~1349		1216J	1216A	1216A	1218J	1218J
1350~1449		1216J	1316A	1317J	1318J	1318J
1450~1649		1416J	1416J	1416J	1418J	1418J
1650以上		1616J	1616J	1616J	1616J	1620J

《注意》 シリーズ・タイプによってはサイズの品揃えが無い場合があります。

【B】1ページ目のドア位置と同じレイアウト記号に○。

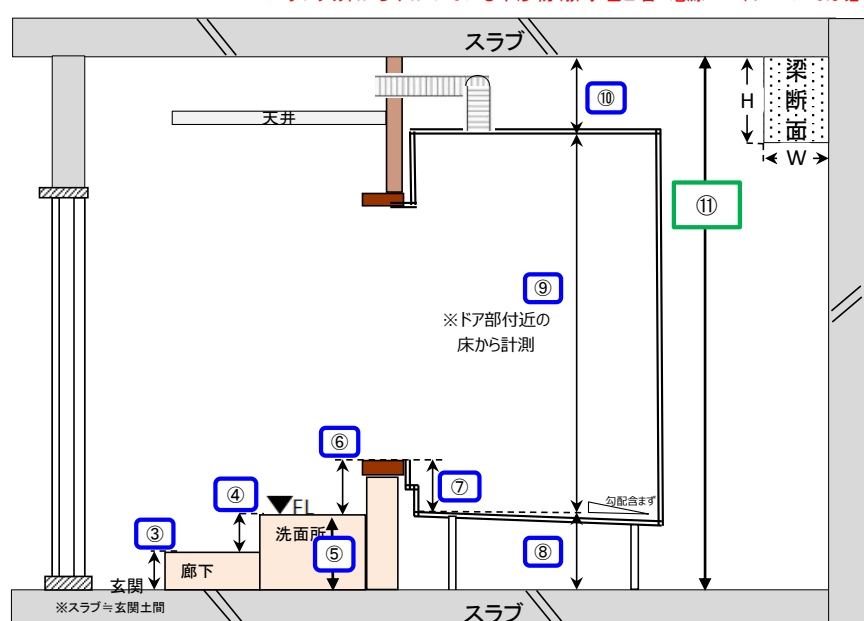
【B】ドア位置



【立面】

【必要に応じ記入】

スラブ天井から下がっている干渉物(排水塩ビ管・電源BOX)については必要に応じ記入下さい



【C】架台に必要な部品の確認
【D】天井納まりの確認

③ 玄関~廊下	mm	⑤ 結果を2ページ目 【C】へ記入
④ 廊下~洗面所FL	mm	
⑤ 計算 ③+④ スラブ~洗面所FL	mm	
⑥ 洗面所FL~沓り	mm	⑩ 結果を2ページ目 【D】へ記入
⑦ 沓り~UBFL	mm	
⑧ 計算 ③+④+⑥ -⑦ UB床下	mm	
⑨ UB室内高	mm	
⑩ UB天井裏	mm	
⑪ 計算 ⑧+⑨+⑩ 階高	mm	
梁W	mm	
梁H	mm	

【C】1ページ目の立面⑤の寸法より下記範囲に○をつけて、高上げ部品が必要か確認。

【C】
架台確認

洗面所床下	0~232	233~277	278~292	293~332
対応可能高さレンジ	0~232	232~277	247~292	287~332
基本仕様	長ボルトへ変更 CTA02	高さ60ミリのブロック追加 ブロック8個 VTA08 又は ブロック10個 VTA10	高さ100ミリのブロック追加 ブロック8個 VTB08 又は ブロック10個 VTB10	木造床に設置する場合は床固定金物を手配してください。 床 EKCO26 × ボルト脚の本数分

【D】1ページ目の立面⑪の寸法より下記寸法へ○をつけて基本仕様で納まるか確認。

【D】
天井納まり

現場調査結果をもとに ※当てはまる数字に ○	基本仕様
2434以上	納まる
2433以下	納まらない

※排水縦管の排水芯、壁貫通給湯器用建築開口部に合わせてUBを設置する場合の納まりは考慮しておりませ

【洗面所側 (ドア部)】

【窓開口部】

【E】洗面所側 (ドア部)

【E】窓開口寸法⑱⑳から既設窓アタッチメントが必要か判断

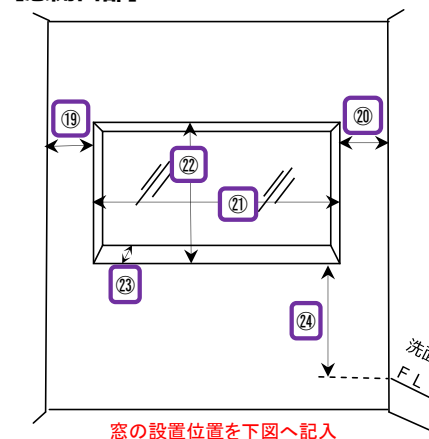
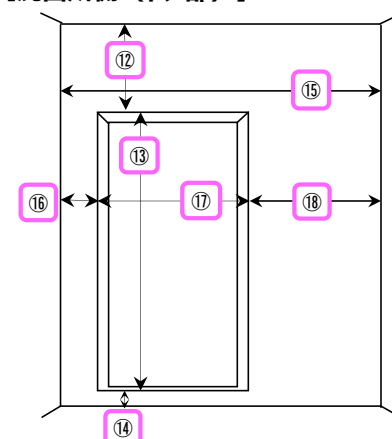
【F】
窓枠部品

窓両脇のスペースが 100mm以上	窓両脇のスペースが 100mm未満
既設窓 アタッチメント不要	既設窓 アタッチメント必要

【F】奥行きの寸法㉑からフリーサイズ窓枠の奥行サイズを判断

【F】
窓枠奥行

80~180 程度	奥行 200サイズ
180~280 程度	奥行 300サイズ
280~430 程度	奥行 450サイズ



⑫ ドア上高さ	mm	結果を2ページ目 【E】へ記入
⑬ ドア高さ	mm	
⑭ ドア蹴込み	mm	
⑮ 洗面所短辺	mm	
⑯ ドア横 (左)	mm	
⑰ ドア幅	mm	
⑱ ドア横 (右)	mm	

【F】窓枠部品と窓枠奥行

⑲ 窓横 (左)	mm	2ページ目の【F】へ記入
⑳ 窓横 (右)	mm	
㉑ 窓幅	mm	2ページ目の【F】へ記入
㉒ 窓高さ	mm	
㉓ 窓奥行	mm	
㉔ 窓高さ	mm	

スイッチ、プレーカー等入口周りの障害物を記入



★ 建築状況 ★

・建築年数 ____年
 ・建築図面 あり なし
 ・設置階数 ____階 階段 EV
 ・搬入車両 制限なし 制限あり(軽トラ・2TL・2TS)

- ① 現場先行送り品 必要 不要 ※水栓金具お湯水用エルボ、お湯とりシステム部品など
- ② 搬入経路幅 エレベーター mm 非常階段 mm 屋内通路 mm
- ③ 換気仕様 1室換気 2室換気 3室換気 中間ダクトファン
- ④ 換気器具 換気扇 暖房換気扇 換気暖房乾燥機 換気グリル なし
 ※換気扇メーカー名記入
- ⑤ 窓サッシ シルバー ブロンズ ホワイト ブラック その他
- ⑥ 天井梁カットパーツ 短辺側 長辺側 不要
- ⑦ 電圧(引込み線) 単相2線式 単相3線式 ※管理事務所で確認
- ⑧ プレーカース空き 有り 無し
- ⑨ 追っだし加工 必要 不要 ※給湯器に追っだし機能が付いていれば必要
- ⑩ 給湯機 ガス 石油 電気 ★バランス釜の場合



↓
 バランス釜から壁貫通型給湯器へ交換する場合
 TOTOマンションリモデルバスルーム WBシリーズが対応機種

★ 撮影ポイント ★

浴室内・天井裏・ドアまわり・窓まわり・脱衣場まわり・搬入経路・配電盤・給湯機・浴室外まわり
 レ点：撮影が完了したら「レ点」チェック配電盤・給湯機・浴室外まわり



様邸 現場調査報告書

受番を記入

《集合》 マンションリモデルバス

本体品番	【A】	【B】
	サイズ	タイプ 改新No. ドア位置 架台
		X K

- ◆【A】サイズ【B】ドア位置については、裏面2ページ目【A】【B】の選択内容を記入
- ◆シリーズ、タイプ、改新No.については、最新カタログのタイプ一覧表ページに記載された品番参照

■セレクト記号■

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

■お客様要望 ■ ※注文後の解体前及び解体後の下見情報

例) 手ずりは、ユニットを組立てた後に、お施主様が位置確認するとの事 等

■仕様変更内容と変更理由(経緯) ■

例) 解体前の下見ではF架台の指示があったが、実際にはコンクリートブロックが必要だった。等